

平成 29 年度苦小牧市道徳教育推進計画

苦小牧市道徳教育の目標

苦小牧市の子どもたちに「よりよく生きるための基盤となる道徳性」を養う。

授業改善を支える仕組み	小・中学校間の連携を支える仕組み	家庭・地域との連携を支える仕組み
<ul style="list-style-type: none"> ○教育研究所研修講座による研修 ○道徳教育推進教師による先導的実践 ○道徳教育授業改善推進校による授業公開 ○「こころの授業」事業 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳教育推進協議会を設置し、各エリアの道徳教育部会の取組を共有 ○各エリア会議(部会)からの要請による指導主事等の派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ○PTA主催の子育ての学習会等で豊かな心を育むための関わり等を研修する際に指導主事を派遣 ○親子読書の取組を中央図書館と共に実施し、学校図書館・中央図書館が連動した司書等の研修の実施
授業改善の取組の推進	小・中学校間の継続した道徳教育の推進	家庭・地域社会との連携による道徳教育
<p>【学校の重点取組事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒が「考え、議論する」道徳の時間の充実の促進 →校内で道徳の研修を推進し、今求められている道徳の授業の内容、指導方法についての実践的研究の促進 ○道徳教育推進教師を中心とした道徳教育カリキュラムの改善・充実 →特別の教科道徳の実施に向けてカリキュラムの見直し →別葉の作成を通して教育活動全般で児童生徒の豊かな心を育むよう教育活動の工夫を推進 	<p>【学校の重点取組事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校教育力向上エリア会議に道徳教育部会を設置し、エリア内の道徳的課題の整理と重点化 ○発達の段階に応じた一貫性のある道徳教育の推進。 →学校教育力向上エリア会議の機能を活用し、小中の道徳の授業参観等の実施 ○年齢層の異なる集団の交流等を促進による自己有用感の育成 →幼保小の就学前の連携や小中の合同の活動等を通して、自らの発達や成長を意識する等の取組の推進 	<p>【学校の重点取組事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○道徳教育について家庭や地域社会との共通理解の促進 →参観日等に道徳の時間の授業公開等を行い、道徳の授業に関する周知を推進 ○道徳の時間への地域の積極的な参加を図るよう開かれたカリキュラムの整備 →地域の人材や保護者などの協力を積極的に得たり、地域教材・素材の活用を図ったりし、地域の協力体制を構築 ○単Pや学校主催の親子読書活動の推進
<p>苦小牧市道徳教育授業改善推進校指定事業</p> <p>「考え、議論する」道徳の授業に関する先導的研究及び授業公開による普及の推進</p>		
<p>苦小牧市立明德小学校 ・ 苦小牧市立啓明中学校</p>		